

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 東京コスモス電機株式会社

コード番号 6772 URL <http://www.tocos-j.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 寺田 実

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 島崎 雅尚

TEL 03-3255-3917

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	2,858	△35.0	71	△67.8	41	△83.1	8	△94.0
21年3月期第2四半期	4,395	—	223	—	245	—	141	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	0.54	—
21年3月期第2四半期	8.97	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	8,097	2,510	30.8	158.83
21年3月期	7,549	2,566	33.8	162.20

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 2,495百万円 21年3月期 2,548百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	2.00	2.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,700	△8.7	220	238.0	200	79.5	120	—	7.64

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 15,812,500株 21年3月期 15,812,500株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 103,244株 21年3月期 100,871株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 15,712,382株 21年3月期第2四半期 15,722,081株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項については、4ページ「【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

## (1) 経営成績の分析

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年の金融危機発生以降の最悪期を脱し、受注の回復等の景気持ち直しの兆しが見られてきたものの、雇用情勢の悪化や個人消費の低迷のほか、企業の設備投資は低水準で推移しており、本格的な需要回復には至らず、今後も先行きは不透明な状況が続くものと予想されます。

このような情勢下において当社グループは、受注拡大を最優先に、新時代に則した製販一体の体制構築に取り組みをしております。

しかしながら、当社グループを取り巻く市場環境は厳しく、当第2四半期連結累計期間売上高は28億5千8百万円（前年同期比35.0%減）となりました。

利益面につきましては、営業利益は7千1百万円（前年同四半期比67.8%減）、経常利益は4千1百万円（前年同四半期比83.1%減）、四半期純利益は8百万円（前年同四半期比94.0%減）となりました。

## ① 事業の種類別セグメントの概況は次のとおりであります。

## [可変抵抗器]

可変抵抗器は、福祉機器向けに新製品の販売を開始し好評を得、トリマ関連は、各社在庫調整が一段落し回復基調となりましたが、製造装置、工作機械等の設備関連につきましては先行きへの期待感が薄く依然として厳しい状況が続きました。

その結果、売上高は12億3千8百万円（前年同期比34.1%減）、営業利益2億1千1百万円（前年同期比39.8%減）となりました。

## [自動車用電装センサ]

自動車用電装センサは、車両メーカー各社の在庫調整も進み、環境対応車および中国市場の立ち上がりにより回復基調となりましたが、まだまだ本格回復には至らず減少しました。

その結果、売上高は11億7千5百万円（前年同期比28.4%減）、営業利益9千8百万円（前年同期比18.9%減）となりました。

## [面状発熱体]

面状発熱体は、車両メーカー各社の在庫調整も進み、一部環境対応車向けの需要が増加したものの、まだまだ本格回復には至らず減少しました。

その結果、売上高は2億4千3百万円（前年同期比41.1%減）、営業損失1千8百万円（前年同期、営業損失2千7百万円）となりました。

## [その他]

製造装置、工作機械等の設備関連の回復が鈍く、北米向け携帯電話基地局用アンプのトリマキャパシタの需要減少および混成集積回路及び光電変換素子が大きく落ち込みました。

その結果、売上高は2億円（前年同期比56.3%減）、営業損失1百万円（前年同期、営業利益8百万円）となりました。

## ② 事業の所在地別セグメントの概況は次のとおりであります。

## [日本地域]

可変抵抗器は、在庫調整が一段落し回復基調となりましたが、設備関連につきましては依然として厳しい状況が続き、売上高は減少しました。自動車用部品は、在庫調整も進み環境対応車および中国市場の立ち上がりにより回復基調となりましたが、まだ本格回復には至らず減少しました。

売上高28億1千8百万円（前年同期比35.0%減）、営業利益2億3千9百万円（前年同期比39.3%減）となりました。

## [アジア地域]

中国を中心としたアジア経済は、上海万博および中国の景気対策等で、中国経済が活性化してきた結果、売上高4億8千万円（前年同期比25.5%減）、営業利益3千7百万円（前年同四半期比15.2%減）となりました。

## [アメリカ地域]

世界的な規模の景気後退のなかで、米国経済も回復の兆しが見えず、可変抵抗器は減少となり、また面状発熱体も少し動きが見えますが、自動車業界の不況の影響が強く、売上高9千1百万円（前年同期比48.3%減）、営業利益1百万円（前年同期比89.9%減）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (1) 財政状態の分析

当第2四半期累計期間における総資産は、前連結会計年度末に比べ5億4千8百万円増加し、80億9千7百万円となりました。これは主に、現金及び預金が9千6百万円、受取手形及び売掛金が6億7百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ6億3百万円増加し、55億8千6百万円となりました。これは主に、短期借入金が2億3千3百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が2億1千1百万円、社債が3億4千5百万円、長期借入金が9千7百万円増加したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5千5百万円減少し、25億1千万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が3千5百万円、利益剰余金が2千2百万円減少したためであります。

## (2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ、9千4百万円増加し、当第2四半期連結累計期間には、12億4千1百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

## ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、使用した資金は8千4百万円(前連結会計年度末得られた資金は3千2百万円)となりました。

収入の主な内訳は、減価償却費1億4千2百万円、仕入債務の増加額2億1千6百万円、支出の主な内訳は、売上債権の増加額6億1千6百万円であります。

## ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、使用した資金は2千6百万円(前連結会計年度末使用した資金は4千8百万円)となりました。

これは、主に有形固定資産の取得による支出3千万円によるものであります。

## ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、得られた資金は2億2千9百万円(前連結会計年度末得られた資金7千7百万円)となりました。

これは、主に短期借入金の純増減額の返済による支出が2億3千3百万円、長期借入金の借入による収入が4億7千万円、返済による支出が3億4千9百万円、社債発行による収入が4億3千万円および配当金の支払い3千万円によるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年5月15日に発表した平成22年3月期の通期の業績予想は変更しておりません。

## 4. その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

## (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

## (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(四半期連結損益計算書関係)

前第2四半期連結累計期間において、営業外収益の「物品売却益」として掲記したものは、表示をより適切にするため、当第2四半期連結累計期間では「作業くず売却益」として掲記しております。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,733,431	1,637,371
受取手形及び売掛金	1,733,940	1,126,708
商品及び製品	300,651	276,092
原材料及び貯蔵品	394,130	413,977
仕掛品	147,010	115,246
繰延税金資産	111,603	108,703
その他	90,352	222,072
貸倒引当金	△7,295	△6,209
流動資産合計	4,503,823	3,893,962
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,535,112	1,535,112
その他(純額)	1,216,771	1,317,029
有形固定資産合計	2,751,884	2,852,141
無形固定資産	18,714	20,134
投資その他の資産	803,900	782,347
固定資産合計	3,574,498	3,654,624
繰延資産	19,153	863
資産合計	8,097,475	7,549,450

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	892,317	680,714
短期借入金	1,016,150	1,226,074
リース債務	57,415	55,488
未払法人税等	62,991	15,472
賞与引当金	37,530	37,354
役員賞与引当金	510	765
その他	346,206	248,288
流動負債合計	2,413,121	2,264,157
固定負債		
社債	425,000	80,000
長期借入金	1,458,645	1,360,951
リース債務	139,660	156,159
繰延税金負債	2,018	1,666
退職給付引当金	585,200	533,214
役員退職慰労引当金	47,190	70,580
再評価に係る繰延税金負債	453,539	453,539
その他	62,459	63,167
固定負債合計	3,173,712	2,719,278
負債合計	5,586,834	4,983,436
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,277,000	1,277,000
資本剰余金	20	33
利益剰余金	763,678	786,573
自己株式	△18,441	△18,215
株主資本合計	2,022,256	2,045,391
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△63,062	△67,718
繰延ヘッジ損益	—	△425
土地再評価差額金	679,481	679,481
為替換算調整勘定	△143,536	△108,297
評価・換算差額等合計	472,883	503,041
少数株主持分	15,501	17,581
純資産合計	2,510,641	2,566,014
負債純資産合計	8,097,475	7,549,450

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	4,395,103	2,858,547
売上原価	3,448,706	2,209,437
売上総利益	946,397	649,109
販売費及び一般管理費	722,816	577,176
営業利益	223,581	71,933
営業外収益		
受取利息	3,336	602
受取配当金	3,830	2,512
為替差益	30,863	—
物品売却益	21,182	—
作業くず売却益	—	14,967
その他	20,132	274
営業外収益合計	79,346	18,357
営業外費用		
支払利息	25,362	31,523
為替差損	18,406	7,654
その他	13,578	9,533
営業外費用合計	57,346	48,711
経常利益	245,580	41,579
特別利益		
貸倒引当金戻入額	3,167	—
その他	121	—
特別利益合計	3,289	—
特別損失		
固定資産除却損	835	133
投資有価証券評価損	8,276	1,000
役員退職慰労金	—	14,030
特別損失合計	9,111	15,163
税金等調整前四半期純利益	239,758	26,415
法人税、住民税及び事業税	90,129	62,940
法人税等調整額	8,145	△43,062
法人税等合計	98,275	19,877
少数株主利益又は少数株主損失(△)	447	△1,990
四半期純利益	141,035	8,528

## 【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	2,234,133	1,653,505
売上原価	1,771,398	1,226,816
売上総利益	462,734	426,689
販売費及び一般管理費	365,813	282,029
営業利益	96,920	144,660
営業外収益		
受取利息	1,928	306
受取配当金	118	52
為替差益	25,966	△11,278
物品売却益	21,182	—
作業くず売却益	—	14,967
その他	5,705	△11,747
営業外収益合計	54,901	△7,700
営業外費用		
支払利息	12,271	16,208
為替差損	△557	△428
その他	4,333	4,031
営業外費用合計	16,046	19,811
経常利益	135,774	117,148
特別利益		
貸倒引当金戻入額	△82	—
その他	0	—
特別利益合計	△82	—
特別損失		
固定資産除却損	247	94
投資有価証券評価損	8,276	—
役員退職慰労金	—	12,470
特別損失合計	8,524	12,564
税金等調整前四半期純利益	127,167	104,583
法人税、住民税及び事業税	47,509	45,318
法人税等調整額	4,937	△8,417
法人税等合計	52,446	36,901
少数株主利益又は少数株主損失(△)	86	△880
四半期純利益	74,634	68,562



## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	239,758	26,415
減価償却費	158,840	142,394
賞与引当金の増減額 (△は減少)	9,463	△2
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,994	883
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	23,287	51,985
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	7,200	△23,390
受取利息及び受取配当金	△7,166	△3,115
支払利息	25,362	31,523
投資有価証券評価損益 (△は益)	8,276	1,000
有形固定資産除却損	835	133
売上債権の増減額 (△は増加)	39,557	△616,161
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△45,138	△40,718
仕入債務の増減額 (△は減少)	△45,513	216,473
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△1,317	11,449
その他	△11,579	159,875
小計	398,870	△41,253
利息及び配当金の受取額	7,157	3,132
利息の支払額	△28,380	△30,979
法人税等の支払額	△166,733	△15,271
営業活動によるキャッシュ・フロー	210,914	△84,372
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△272,562	△781,650
定期預金の払戻による収入	261,323	780,413
有形固定資産の取得による支出	△121,615	△30,641
貸付けによる支出	△6,000	△4,414
貸付金の回収による収入	6,274	8,198
投資有価証券の取得による支出	△1,104	△992
その他	△17,363	2,449
投資活動によるキャッシュ・フロー	△151,048	△26,639
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△4,300	△233,200
長期借入れによる収入	273,300	470,000
長期借入金の返済による支出	△370,876	△349,030
社債の発行による収入	—	430,373
社債の償還による支出	△30,000	△30,000
自己株式の取得による支出	△784	△239
配当金の支払額	△60,802	△30,452
少数株主への配当金の支払額	△103	△103
リース債務の返済による支出	—	△27,422
財務活動によるキャッシュ・フロー	△193,566	229,924
現金及び現金同等物に係る換算差額	263	△24,088
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△133,436	94,824
現金及び現金同等物の期首残高	1,103,093	1,146,612
現金及び現金同等物の四半期末残高	969,657	1,241,437

## (4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結会計期間（自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日）

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## ①事業の種類別セグメント情報

前第2四半期連結会計期間（自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日）（単位：千円）

区 分	可変抵抗器	自動車用 電装センサ	面状発熱体	その他	計	消去または 全社	連結
売上高	933,875	864,823	211,739	223,694	2,234,133	—	2,234,133
営業利益又は営業損失(△)	196,187	42,394	△22,653	2,161	218,090	(121,170)	96,920

(注) 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

## 2. 各区分の主な製品

- (1) 可変抵抗器 産業機器用、民生機器用の特殊級・普通級可変抵抗器及び半固定抵抗器  
 (2) 自動車用電装センサ 自動車用ポジションセンサ、角度センサ及びトルクセンサ  
 (3) 面状発熱体 自動車用サイドミラー、健康医療機器  
 (4) その他 各種スイッチ、ICソケット、カメラ用演算回路、光電変換素子、レーザートリマ等

当第2四半期連結会計期間（自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日）（単位：千円）

区 分	可変抵抗器	自動車用 電装センサ	面状発熱体	その他	計	消去または 全社	連結
売上高	713,797	680,954	140,285	118,467	1,653,505	—	1,653,505
営業利益又は営業損失(△)	151,477	93,443	△2,964	3,279	245,236	(100,575)	144,660

(注) 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

## 2. 各区分の主な製品

- (1) 可変抵抗器 産業機器用、民生機器用の特殊級・普通級可変抵抗器及び半固定抵抗器  
 (2) 自動車用電装センサ 自動車用ポジションセンサ、角度センサ及びトルクセンサ  
 (3) 面状発熱体 自動車用サイドミラー、健康医療機器  
 (4) その他 各種スイッチ、ICソケット、カメラ用演算回路、光電変換素子、レーザートリマ等

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）（単位：千円）

区 分	可変抵抗器	自動車用 電装センサ	面状発熱体	その他	計	消去または 全社	連結
売上高	1,879,345	1,642,386	414,258	459,113	4,395,103	—	4,395,103
営業利益又は営業損失(△)	352,322	121,218	△27,088	8,224	454,677	(231,096)	223,581

(注) 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

## 2. 各区分の主な製品

- (1) 可変抵抗器 産業機器用、民生機器用の特殊級・普通級可変抵抗器及び半固定抵抗器  
 (2) 自動車用電装センサ 自動車用ポジションセンサ、角度センサ及びトルクセンサ  
 (3) 面状発熱体 自動車用サイドミラー、健康医療機器  
 (4) その他 各種スイッチ、ICソケット、カメラ用演算回路、光電変換素子、レーザートリマ等

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）（単位：千円）

区 分	可変抵抗器	自動車用電装 センサ	面状発熱体	その他	計	消去または 全社	連結
売上高	1,238,601	1,175,518	243,926	200,501	2,858,547	—	2,858,547
営業利益又は営業損失(△)	211,982	98,330	△18,473	△1,117	290,722	(218,789)	71,933

(注) 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

## 2. 各区分の主な製品

- (1) 可変抵抗器 産業機器用、民生機器用の特殊級・普通級可変抵抗器及び半固定抵抗器  
 (2) 自動車用電装センサ 自動車用ポジションセンサ、角度センサ及びトルクセンサ  
 (3) 面状発熱体 自動車用サイドミラー、健康医療機器  
 (4) その他 各種スイッチ、ICソケット、カメラ用演算回路、光電変換素子、レーザートリマ等

## ②所在地別セグメント情報

前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日) (単位:千円)

区 分	日本	アジア	アメリカ	計	消去または 全社	連結
売上高	2,217,174	304,309	88,629	2,610,112	(375,979)	2,234,133
営業利益	191,021	22,030	4,784	217,835	(120,915)	96,920

(注)1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域

- (1) アジア … 韓国・台湾・マレーシア・タイ 他  
(2) アメリカ… 北米 他

当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日) (単位:千円)

区 分	日本	アジア	アメリカ	計	消去または 全社	連結
売上高	1,635,115	283,055	56,471	1,974,642	(321,136)	1,653,505
営業利益又は営業損失(△)	208,116	28,770	3,488	240,375	(95,714)	144,660

(注)1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域

- (1) アジア … 韓国・台湾・マレーシア・タイ 他  
(2) アメリカ… 北米 他

前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日) (単位:千円)

区 分	日本	アジア	アメリカ	計	消去または 全社	連結
売上高	4,336,689	644,692	177,444	5,158,826	(763,722)	4,395,103
営業利益	394,688	43,628	12,401	450,719	(227,138)	223,581

(注)1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域

- (1) アジア … 韓国・台湾・マレーシア・タイ 他  
(2) アメリカ… 北米 他

当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日) (単位:千円)

区 分	日本	アジア	アメリカ	計	消去または 全社	連結
売上高	2,818,446	480,562	91,804	3,390,813	(532,265)	2,858,547
営業利益	239,729	37,015	1,257	278,003	(206,069)	71,933

(注)1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域

- (1) アジア … 韓国・台湾・マレーシア・タイ 他  
(2) アメリカ… 北米 他

## ③海外売上高

前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日 )

区 分	アジア他	アメリカ	その他	計
I 海外売上高 (千円)	327,383	88,629	88,382	504,395
II 連結売上高 (千円)	—	—	—	2,234,133
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	14.7	4.0	4.0	22.6

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域

(1) アジア他… 韓国・台湾・マレーシア・タイ及びオーストラリア 他

(2) アメリカ… 北米 他

(3) その他…… ドイツ・イギリス 他

当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日 )

区 分	アジア他	アメリカ	その他	計
I 海外売上高 (千円)	308,820	56,471	81,518	446,810
II 連結売上高 (千円)	—	—	—	1,653,505
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	18.7	3.4	4.9	27.0

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域

(1) アジア他… 韓国・台湾・マレーシア・タイ及びオーストラリア 他

(2) アメリカ… 北米 他

(3) その他…… ドイツ・イギリス 他

前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日 )

区 分	アジア他	アメリカ	その他	計
I 海外売上高 (千円)	695,151	177,444	151,763	1,024,359
II 連結売上高 (千円)	—	—	—	4,395,103
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	15.8	4.0	3.5	23.3

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域

(1) アジア他… 韓国・台湾・マレーシア・タイ及びオーストラリア 他

(2) アメリカ… 北米 他

(3) その他…… ドイツ・イギリス 他

当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日 )

区 分	アジア他	アメリカ	その他	計
I 海外売上高(千円)	531,612	91,804	140,120	763,537
II 連結売上高(千円)	—	—	—	2,858,547
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	18.6	3.2	4.9	26.7

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域

(1) アジア他… 韓国・台湾・マレーシア・タイ及びオーストラリア 他

(2) アメリカ… 北米 他

(3) その他…… ドイツ・イギリス 他

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日 )

該当事項はありません。